

祝

# 世界かんがい施設遺産 (平成 30 年度登録)

きただておおせき

## 北楯大堰

山形県内で  
初めての登録！

世界かんがい施設遺産 (Heritage Irrigation Structures) は、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するために、歴史的なかんがい施設を国際かんがい排水委員会 (ICID) が認定・登録する制度です。

### ● 世界かんがい施設遺産に登録された北楯大堰の歴史

全国有数の米どころで知られる立川、余目地区は、1,600 年頃まで、扇状地の平坦な地形でありながら河川より標高が高かったため、水利用の悪い不毛の土地でした。この未墾地を山形城主最上義光家臣で、狩川城主の北館大学助利長 (きただてだいがくのすけとしなが) 公は、困窮する領民を救うために 10 年にも渡る新田開発調査のすえ、山を隔てた立谷沢川から水を引く農業用水路の開削工事に着手しました。

1,612 年に着工した工事は、最上川の急流や山裾の地すべりに阻まれる等困難を極めました。暗夜に提灯の明かりをかかげて高低差を測量する高精度の測量技術や正確で綿密な設計、そして 1 日約 7,400 人の作業員の動員などにより、4 カ月という短期間で約 10km の水路を完成させたと伝えられています。その後も次々と水路の建設が進められた結果、約 5,000ha が開田し 1,669 年には 46 の集落が新たに誕生し、ほぼ現在の集落景観が形成されました。庄内平野の礎を築いた利長公は、水の恩恵を受けた人々から功績を称えられ、水神様として狩川城跡近くの「北館神社」に祀られています。

現在の北楯大堰は、2 度の県営用水改良事業(昭和 17~24、昭和 28~46)と国営最上川下流農業水利事業(平成 5~13)により施設改修を経て、現在もなお、庄内平野の水田農業の一翼を担っています。



北楯大堰頭首工



北館大学助利長公の像

# 読者プレゼント

「Towara（永遠楽）」を5名様にプレゼント。ご希望の方は、下のアンケートに記入してお送りください。（官製はがき可）

アンケートは山形県ホームページからも印刷できます。

※当選者の発表は、発送をもって発表に代えさせていただきます。  
※ご応募によって得られたアンケートの情報は、個人情報を含まない形で誌面への公表等に使用させていただく場合があります。

安部ぶどう園（伊佐沢産）で栽培したぶどうを使った無添加ジュース

**Towara（永遠楽）**



写真はイメージです。プレゼントと写真の内容とは異なる場合がありますので、ご了承ください。

norariは、山形県ホームページからもご覧いただけます。  
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/140017/norari.html>

## 地域活動情報をお寄せください。

62円切手をお貼り下さい

〒990-8570  
山形市松波2-8-1  
山形県 農林水産部 農村計画課  
**norari 事務局 行**

お名前

ご住所 〒

お電話番号

### 読者プレゼント希望欄

プレゼント希望の場合は、「レ」を付けてください。  
応募締切は、2018年12月30日までです。

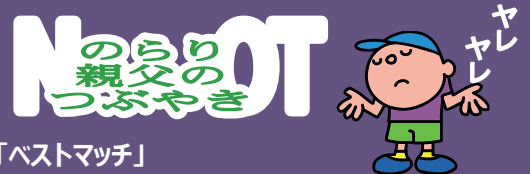
### アンケートにご協力ください

Q1 本誌の内容はいかがですか？

おもしろい  普通  つまらない

Q2 皆さんの活動や産品で本誌に掲載してみたいものがありましたらご記入ください。

Q3 本誌に関するご意見をご記入ください。



### 「ベストマッチ」

食事にはちょっとこだわりがある。一つは残さないこと。もう一つはご飯とおかずの量。普通に食べて、ご飯とおかずが一緒になくなる。

昼はたいてい外で食事をする。ある小さな食堂で「野菜炒め定食」のご飯大盛りを食べたら、実に見事にご飯とおかずが一緒に食べ終わった。『ベストマッチだ！』気に入った私は、毎日のようにその食堂へ行き、「野菜炒め定食、ご飯大盛り」を食べた。

ある日、いつものようにカウンターに座り「野菜炒め定食、ご飯大盛り」を頼むと、亭主は「はい！いつものやつね。」と明るく答えてくれた。

しばらくして、出てきた「野菜炒め定食、ご飯大盛り」を見て愕然とした。亭主のサービスなのだろう。「野菜炒め」も大盛りになっていた。

**冬号は1月中旬発行予定！**

発行 norari 編集委員会  
〒990-8570 山形市松波 2-8-1  
山形県 農林水産部 農村計画課  
「norari 事務局」Tel 023-630-3077  
協力 山形県農村振興技術連盟